

感謝

平成二十五年三月一日
平成二十五年三月三十一日

愛寿会・仁生園・第二仁生園への ご協力ありがとうございます。

いつもご協力をいただき心から感謝申し上げます。今後とも利用者の皆様に、よりご満足いただける施設運営を目指し役職員一体となって誠心誠意努めて参ります。

何卒、これからもご支援のほどを、また、ご叱正を賜りますようお願い申し上げます。また、ご叱正を賜りながら、お礼状に替えさせていただきます。

金員・物品のご寄附

- 北杜市高根町 清水 教昭 様
- 越谷市南荻島 宮澤 和夫 様
- 北杜市小淵沢町 内田 英子 様
- 北杜市長坂町 浅川 元晴 様

ボランティア活動

- レクボランティアほがらかグループ 代表 吉田 道子 様
- レクボランティアゆずっこの会 代表 佐野 恭子 様
- 北杜市 うたなかま八ヶ岳 保坂 多枝子 様
- 北杜市 瀬戸 真理子 様
- 北杜市 佐藤 美代 様
- 北杜市 青柳 昭次 様

仁生園



金子アイ様 百歳のお祝い

金子アイ様の百歳のお祝いに、北杜市の職員の方が来園されました。花束が贈呈され、盛大なお祝いが行なわれました。おめでとうございました。

研究委員会報告会

仁生園には「基本介護」「接遇マナー」「レクレーション」「排泄」等々十の研究委員会がございます。職員は何らかの研究委員会に属し、毎年のようにテーマを変えながら研究・検討に努め成果を挙げております。

職員は何らかの研究委員会に属し、毎年のようにテーマを変えながら研究・検討に努め成果を挙げております。三月二十七日（水）、各研究委員会の委員長により一年間の成果の発表が行われました。今年も五月には、研究委員会集録を発行する予定となっております。



第二仁生園

山梨県共同募金配分金から

電動式ベッドを整備しました

山梨県共同募金配分金平成二十四年度整備事業として、第二仁生園では3モーターベッド二台を整備しました。

第二仁生園は、利用者様の六十五パーセントが障害程度区分五または六をしめており、重度の方はどうしてもベッド上で過ごされる時間が多くなります。

一日の大半をベッド上で過ごされてる方の中でも、テレビを見たり読書等をするのに、ご自身で座位を調節しながらベッド上での過ごし方に少しでもお役にたてるかとも思います。

このベッド整備事業により、少しでも安全に座位を保ち、安楽な姿勢で生活していただけるよう心がけてまいります。



愛寿会のサービスに何かご意見・ご要望ございましたら、また、施設見学等のご希望がございましたら左記までご連絡ください。
仁生園 電話 0551(32) 3340
第二仁生園 電話 0551(32) 8270

愛寿会だより

4 月号
第 166 号
平成 25 年
4 月 1 日発行



3 月 21 日（木）に行われました、第 195 回理事会・第 35 回評議員会の様子。

三月二十一日（木）第一回評議員会・理事会開催
平成二十五年度の事業計画と予算が決まりました

三月二十一日（木）に平成二十五年第一回の評議員会・理事会が開催され、新年度の事業計画及び予算のほか就業規則及び職員給与規程の一部改正など合わせて十三議案について審議され、何れも原案のとおり可決されました。
そのあらましは以下のとおりです。

平成二十五年度事業計画

一 愛寿会としての基本的な運営方針

地域の高齢者・障害者のニーズに応え、これまでに以上に「選ばれ、愛される施設」として、「三つの基本方針」及び「七つの誓い」を守りながら特別養護老人ホーム、ショートステイ、障害者自立支援事業など八事業を展開していきます。

二 重点事項

(一) 財政基盤の強化・・・建設積立金の積立

(二) 愛寿会事業開始四十周年記念式典の開催・・・(平成二十五年十月三日開催予定)

(三) 「生活支援ハウス」事業の代替事業への対応協議の開始

(四) 愛寿会職員の雇用安定確保策の確立

・就業規則の一部改正・・・六十五歳までの安定雇用策

六十五歳まで再雇用し、基準のいずれかを満たさない職員については、基準の適用年齢まで再雇用するものです。

- ① 定年後引き続き再雇用を希望する職員
- ② 過去の無断欠勤が皆無である職員

③ 職務の遂行に支障がない健康な状態にある職員

・職員給与規程の一部改正・・・意欲溢れる若手職員への手厚い制度改正

当法人の将来にわたる人件費の抑制と人材確保のため愛寿会職員給与の改定をするものです。

① 初任給格付けを一万五千円程度引き上げ、地域の他業種と同等程度とする。

② 介護福祉士や社会福祉士・精神保健福祉士等の福祉三資格、及び介護支援専門員の資格取得により、それぞれ資格要件として満たしていれば「正」に、不足すれば「準」にと、日々の労務の知識・学習努力が給与に反映する仕組みとする。

③ 正(准)看護師 OT・PT 栄養士・管理栄養士等の施設運営のキーとなる資格所持者にも、更に介護支援専門員の資格取得をすることにより上位を目指す仕組みとする。

(五) 施設及び周辺設備の補修事業

・仁生園における節電対策事業の実施・・・
エコ給湯器(深夜電力利用)の導入策
・仁生園敷地内舗装路面改修(新設)工事の実施・・・約三千平方メートル

特別養護老人ホーム仁生園(定員132名)

1 特別養護老人ホーム仁生園の入所者出身地、介護度別の状況

(平成25年1月15日現在)

区 分	北 杜 市						北 杜 市 以 外 の 県	県内計	県 外	合 計
	高 根	長 坂	大 泉	小 淵 沢	そ の 他	小 計				
要介護1	0	0	1	2	1	4	0	4	0	4
要介護2	2	6	4	3	1	16	1	17	0	17
要介護3	4	8	3	7	9	31	3	34	2	36
要介護4	5	13	0	6	13	37	2	39	2	41
要介護5	5	10	2	2	10	29	2	31	3	34
合 計	16	37	10	20	34	117	8	125	7	132

- ① 平均介護度は3.60になります。(21年度3.42 22年度3.58 23年度3.60)
- ② 入所者132名中、北杜市117名(88.6%)うち地元4町で83名(62.9%)が利用されています。
- ③ 男女比は、男性23名 17.4%、女性109名 82.6%

◇ 特別養護老人ホーム(ショートステイ)利用者様の快適な生活環境確保に当たっての考え方

- | | |
|---------------------------|-------------------------------|
| 1 利用者様の人格尊重を第一に考えて参ります。 | 4 ヒヤリ・ハットの抑制に努めます。 |
| 2 楽しみと安心のある生活の提供に努めて参ります。 | 5 職員の資質向上に努め、職員研修の充実に努めて参ります。 |
| 3 張りのある生活の提供に努めて参ります。 | |

特別養護老人ホーム入所待機者の状況

(平成25年1月15日現在)

区 分	北 杜 市							北杜市 以 外 の 県 内	県 計	県 外	総 計	分 布 率
	高 根	長 坂	大 泉	小 淵 沢	小 計	そ の 他	小 計					
自 立 申 請 中	8	47	5	15	75	8	83	4	87	9	96	18.9%
要支援	3	20	5	8	36	1	37	3	40	6	46	9.0%
要介護1	12	16	15	13	56	9	65	9	74	19	93	18.3%
要介護2	13	26	15	13	67	14	81	8	89	8	97	19.1%
要介護3	9	14	11	13	47	13	60	18	78	18	96	18.9%
要介護4	3	10	7	7	27	6	33	9	42	8	50	9.8%
要介護5	4	7	6	3	20	6	26	1	27	4	31	6.1%
合 計	52	140	64	72	328	57	385	52	437	72	509	
分 布 率	10.2%	27.5%	12.6%	14.1%	64.4%	11.2%	75.6%	10.2%	85.9%	14.1%		

入所待機者数について

- ① 平成25年2月1日現在の待機者数は 509人です。
複数の施設を申し込まれている方や、支援や介護1, 2で在宅での生活が可能な方も含まれていますが、申し込まれてから3年以上の待機が必要です。
- ② 優先入所申し込みは 2件あり、1名の方が優先入所の対象となり入所されました。
問い合わせはありますが、やはり基準が厳しく検討会に至らないケースがありました。

第二仁生園利用者の状況（定員 30 名）

（平成 25 年 1 月 15 日現在）

障害区分	北 杜 市						北杜市 以外の 県 内	県 外	合 計
	高根	長坂	大泉	小淵沢	その他	小計			
区分 3				1	2	3			3
区分 4		1	2	2		5	2	1	8
区分 5		1		1	1	3	4	4	11
区分 6		1				1	3	4	8
合 計		3	2	4	3	12	9	9	30

(ア) 平成 24 年度、入退所なし。
 (イ) 平均区分は、4.8 です。(23 年度 4.7)
 (ウ) 平均年齢は、55.2 歳です。

◇ 本年度の事業計画と運営方針
 ・指定特定相談支援事業所の開設と支援活動の充実
 ・介護、医療及び日中活動の支援体制の確立とより良いサービスの提供

平成二十五年度予算

一 平成二十五年度愛寿会一般会計当初予算の総額は収入支出とも八億七千三百万円です。

二 社会福祉法人の予算は、会計を「事業活動による収支」「施設整備等による収支」「その他の活動による収支」に分けて編成します。事業活動資金収支差額(下表参照)は、法人が行う主たる事業の活動状況を示すものです。

主たる事業の安定が、施設整備費支出に活用されます。

介護保険事業、障害福祉サービス等事業が収入の柱です。八億五千百余万円を予定しました。前年度比一〇五、三パーセントです。

三 介護保険事業、障害福祉サービス等事業による収入合計額に対する人件費率は六〇・二パーセントです。健全性は維持されています。健全性を考えています。

平成 25 年度一般会計当初予算書【単位=千円】

収入金額 873,000 千円
 支出金額 873,000 千円

勘 定 科 目		①当年度	②前年度	(①-②)	(①÷②%)	
事業活動による収支	収 入	介護保険事業収入	711,658	684,032	27,626	104.0%
	障害福祉サービス等事業収入	139,509	130,074	7,435	105.6%	
	その他事業の収入	8,144	17,845	△9,701	45.6%	
	事業活動収入計 (1)	859,311	833,951	25,360	103.0%	
	支 出	人件費支出	512,244	503,963	8,281	101.6%
	事業費支出	153,307	148,507	4,800	103.2%	
	事務費支出	85,636	93,996	△8,360	91.1%	
	その他の事業支出	4,000	4,444	△444	90.0%	
	事業活動支出計 (2)	755,187	750,910	4,277	100.6%	
	事業活動資金収支差額 (3) = (1) - (2)	104,124	83,041	21,083	125.4%	
施設整備	施設整備等による収入計 (4)	5,010	5,010	0	100.0%	
	施設整備等による支出計 (5)	71,241	48,942	22,299	145.6%	
	施設整備等資金収支差額 (6) = (4) - (5)	△66,231	△43,932	△22,299	150.8%	
その他	その他の活動収入計 (7)	8,679	8,761	△82	99.1%	
	その他の活動支出計 (8)	44,572	45,870	△1,298	97.2%	
	その他の活動資金収支差額 (9) = (7) - (8)	△35,893	△37,109	1,216	96.7%	
予 備 費 支 出 (10)		2,000	2,000	0	100.0%	
当 期 資 金 収 支 差 額 合 計 (11) = (3) + (6) + (9) - (10)		0	0	0	100.0%	